



きらめき亀山21

きらめき亀山21広報部
amani@helen.ocn.ne.jp

第21号

2003年12月21日発行

「みんなでつなごう みんなのちから」

第3回市民交流会きらめき亀山21のメインテーマ決定
2003年3月2日(日) 亀山東小学校で開催

- 10:30～全大会：移動
 11:00～テーマ別分散会 食事しながら話し。
 14:15～テーマ別終了・移動
 14:30～全大会・まとめ
 16:00 終わり
 サブテーマ(予定)
- ◎ 亀山の伝統文化を興そう (灯踊り等)
 - ◎ 男のいいぶん、女のいいぶん
 - ◎ 地域活性 ・地産地消 山間村 ・農業 商店街 バス路線
 - ◎ 教育 ボランティアネットワーク・学力低下問題・学級崩壊・登校拒否
 - ◎ コミュニティのありかた・異世代交流・家族のありかた・高齢者福祉
 - ◎ 山遊び・川遊び、池遊び
 - ◎ こんなことできる、こんなことしたい(自由にしゃべる)

目次:

第3回市民交流会 日程決定 市民ネットスタート	1
弁論大会 発表続き 亀山市に参加を!	2
ぼっかぼかの会 風の学校	3
これからの行事予定	4

市民ネット160グループを収録し新たなスタート!

★ばらばらの情報を一元化
 市役所にある一覧表では代表者や連絡先が変わっていることも少なくありません。市民から「こんなグループはないですか?」と相談を受ける市民課窓口ですべての登録団体の最新の情報がわかることが望まれていました。それは更新が一年に一度の紙ベースでなく昨今のIT技術を駆使したホームページによるのが望ましいのは当然でした。

★実現への障害
 しかし業者に製作を依頼するには見積、予算化、承認、競争入札等行政に必須の手続きを経なければなりません。そこで情報提供はすでに100以上のグループを把握していた行政が担当し実際の入力と内容の更新維持を市民ボランティアで行うことにしました。

この秋から各グループの皆さんに市役所の市民コーナーに数グループずつ集まっていたいただきその場で市民ネットの説明と情報の入力が始まり、入力作業には4名の市民ボランティアがあたりました。これからの更新や新規登録は申し出のあったその日のうちに行える態勢もできました。

★更なる発展へ
 今、期待されているのは市民ネットに参加している皆さんの横のつながりです。お互いイベント等で助け合うことで更に活発な地域文化の発展になるでしょう。
 単に紙の情報を電子化しただけでなく相互コミュニケーションの機能を持たせるようメーリングリストの開設や電子掲示板の設置へと進む方向ができました。写真右:市民ネットの説明会



1月21日の市民交流会のメインテーマは「健康」です。
 みんなで健康の維持、私の健康方について語り合いましょう。



冬の健康食は鍋料理

市民交流会
 みんなで語ろう
 みんなのために!
 2003年1月21日(火)
 19:30~21:30
 市役所3階大会議室
 事前申し込み等不要
 その日来た人は
 みんな仲間!



K I F A 亀山国際交流の会

亀山国際交流の会が主催した外国人による日本語弁論大会より2名の方のスピーチを紹介します。

「私の将来の夢」

亀山市東小学校のサントス・キヨミです。私は将来デザイナーになりたいと考えています。私のデザインした服は赤ちゃんに着てもらいたいと思います。それはなぜかという赤ちゃんはとても夢があると思うからです。そんな赤ちゃんに似合う服を作りたいです。私には2つの名前があります。キヨミとブルナです。キヨミというのはお母さんとお父さんのお友達の名前です。キヨミさんは外国に留学したこともあって賢くて優しい人だったそうです。ブルナはブラジルの女優さんの名前です。とてもきれいな人でたくさんの本を書いたりデザインの仕事もこなす人です。だから私の名前には賢くてきれいで優しい人になりたいという思いがこめられているとわかりました。大阪で私を生むときお母さんはおばあさんも親戚の人もいなくてさびしかったけれどキヨミさんのようなお友達が、そばにいてくださったので心強かったです。私が元気に生まれてみんなとても喜んでくれたそうです。そしてみんなとても可愛がられたそうです。けれども1月に大きな地震があったこのままでは私も、もうすぐ生まれてくる弟も暮らせないと考えてブラジルに帰ることにしました。空港で又日本に帰ってきてくださいねと声をかけてもらったけどもう帰らないつもりでいたそうです。お母さんたちはブラジルでおばあさんやおじいさんと会ってとても嬉しかったそうです。けれども私はいつも日本の食べ物をほしがってよく泣いたそうです。そしてよく病気をするようになってお母さんたちは心配な気持ちが強くなったそうです。だから私を健康に育てる為に日本に帰ることになりました。こうして亀山で私とお父さんとお母さんと弟の4人での生活が始まりました。私はお母さんたちがいろいろ考えながら育ててくれたので今元気でいられるのがわかりました。だからデザイナーになって今度はお母さんたちを喜ばせてあげたいと思います。赤ちゃんだった私を大切に可愛がってくれた人たちのように赤ちゃんの気持ちのわかる優しいデザイナーになりたいです。私がデザインしてできた服を着た赤ちゃんが大きくなって写真を見たときこの服にあっていると思ってもらえたらいいなと思っています。将来の夢のある赤ちゃんをうんと可愛くしたいです。これで終わります。

「日本人に望むこと」

私はブラジル人です。8年前に日本に来ました。名前はサカグチ：パウラといいます。この名前から日系人です。でも3世のため8年前には日本語を話すことができませんでした。そんな私は一生懸命働きながら少しずつ日本語を勉強しました。たくさん日本人に教えてもらいました。今では言葉に困ることは余りありません。難しい日本語の勉強を続けたことを一番嬉しく思います。日本に来たばかりの頃はスーパーに買い物に行っても近くのお店に入っても日本人が私をじろじろ見るので少し怖かったです。でもそれはめずらしい外国人を見る目です。少し笑っているような優しい目であることもありました。日本人はやっぱり優しいなと思いました。それから何年か過ぎて日本語が聞き取れるようになると私の周りで外国人の悪口が聞こえるようになりました。今日本は不景気です。たくさん外国人が首を切られています。仕事のある人もどんどんきつい仕事になっています。あきらめてブラジルに帰る人もいます。仕事も食べ物も無くてアパートでひっそり死ぬ人もいます。こんなときは悪いことをする人も出てきます。テレビやラジオが悪いことをした外人のニュースをすると私たちはほんとうに悲しい辛い思いをします。皆さんの目が口が、だんだん厳しくなったからです。日本で働く外人はのんびりしたいいい人です。そして先祖は皆さんと同じ日本人です。私たちは家族のため一生懸命働いています。これからも日本の皆さんが昔のような私たちを優しい目で見てくださるようお願いいたします。私の話しを聴いていただきありがとうございます。ごさいます。

1月25日（土）は亀山大市に参加し盛り上げよう！

130年余も続く北勢名物亀山大市、昔は旧正月用品の大売り出しとして近郊の人々を集め狭い通りは動けなくなるほどの人出があった冬の亀山の名物行事も時流の流れに今は往時のような活気がありません。そこで主催者の亀山市商業団体連合会では今回初めての試みとして広く一般市民の交流を楽しめる参加型イベントを企画しました。

「きらめき亀山21」から誕生した「地域の活性化を考える会」では市民グループに広く呼びかけ亀山大市へ参加する皆さんのお手伝いをするにしました。

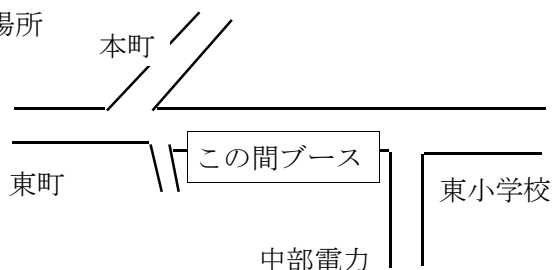
こんなことをやっています！ こんなすてきなものを作りました。売りたいです！

そんな皆さんの宣伝や即売のブースで大市を盛り上げませんか！

あなたのサークルの参加をお待ちしています。



場所



テント：2m×3m10張り 20ブース

「地域の活性化を考える会」と関係者で設営します。

当日はブースの通りも歩行者天国となります。

現在参加申し込みの団体等

棚田保存、亀の市、つくしの家、茶農協、観水会、
キャロット、菓子組合、三重映画フェスタ・・・・・・
まだまだ増えてほしいものです。



「ぽっかぽかの会」 “We are チャレンジド”



親子でつくろう簡単和菓子

2003年2月1日(土)

13:00~15:30

あいあい 亀山市総合保健福祉センター2階
栄養指導室

ぽっかぽかの会は、障害児(者)の自立を考え、地域全体で支えることをめざした活動を障害児の親や地域の皆様といっしょにやっていきたいと思ひます。

今回亀山市食生活改善推進協議会にお願ひし、和菓子作りを企画しました。

障害のある無しにかかわらず、一緒に楽しく過ごしまししょう!

ぜひ親子で参加して下さい。参加費 ひとり100円

申込締切 1月25日(土)

申し込み 問い合わせ先 浜野まで TEL05958-3-4956



11月30日「あいあい」にて講演会「養護学校・障害児学級ってどんなところ?」を開催

「風の学校」 第1回 講演と懇談会 を開く

2002年12月14日(土) 「あいあい」で中嶋幸雄さん

(現在 四日市商業高等学校 教頭)と斎藤亮人(さいとう まこと)さん(現在 名古屋市議会議員 社会福祉法人「共生福祉会」理事)を講師に迎え講演と懇談会を開催しました。

障害(自閉症)の子どもさんの高校入学への受け入れ側からのお話、また障害を持つ人も持たない人も地域の中で共に働き生活することをめざす、「わっぱの会」の説明がありました。

講演の後、参加者との懇談では障害児(者)の高校への入学についての熱心な議論がもたれました。

「当事者の子どもにとってそれがいいのか疑問だ」との意見に対し斎藤亮人さんからそれは社会を変えていく手段のひとつで成人したら、どちらにせよその荒波に入っていくことになる。

ごった煮の社会、それに耐えうる感性を全ての人が持つことが必用との意見がありました。

また中嶋幸雄先生からは現行の高校教育制度は所定の学力をつけて卒業を基本としている。しかし卒業しなくてもいいことを前提とした入学制度が必要かと悩み模索しているとの意見がありました。

斎藤さんは永く障害者と共に生活してこれらその明快な話しぶりには未来への希望を感じられ、障害児者の関係者に限らずもっと広く多くの市民の皆さんに参加していただきたい講演会でした。



KIFAMIGO (きふあアミーゴ) 2003 交流会

2003年2月16日(日) 午後1時~午後5時 青少年研修センター

*料理体験<ブラジル・中国・日本等代表料理>

*持ち寄り食で各国料理を味わう

*舞台上で<太鼓演奏、カポエイラ等実演紹介>

*文化コーナー<書道・生け花等>

*もの作りコーナー<竹とんぼ・竹馬・タコ作り>

*皆で踊りと歌

主催: KIFA 亀山国際交流の会



160グループ以上を収録し亀山市民ネットが本格的なスタート！
各グループの詳細情報が専用ネットで一本化写真も入りました。

更にインターネットの速報性を活かし最新の活動情報を発信できます。

<http://www10.ocn.ne.jp/~shiminet/>

メールの使える皆様は「きらめき亀山21」メーリングリストに加入してください。

携帯でもOK。

kirakame21@freeml.com にメールを送るだけで他の加入会員全部にメールが届く便利な手段です。現在75名の皆さんが活発に意見交換しています。無料です。HPのトップ画面から加入できます。

今後の「きらめき亀山21」関連の行事

企画&リーダー会議	12月24日(日) 19:30～	市役所3F	1月21日の打ち合わせ他・大市参加の件
地域の活性化	1月6日(月) 19:30～	市役所3F	亀山大市ふれあいブース参加準備
亀山の自然環境を愛する会	1月8日(水) 19:00～	あいあい	
2003市民交流会運営委員会 第2回会議	1月9日(木) 19:30～	市役所3F	実行委員会への下打ち合わせ
亀山国際交流の会	1月10日(金) 19:30～	市役所3F	KIFAMIGO 交流会準備
バリアフリー	1月14日(火) 18:30～	あいあい	
おにえ祭り研究会	1月15日(水) 19:30～	市役所	失われた祭りを研究し復活への想いを語る
宿場の賑わい復活一座	1月15日(水) 19:30～		セキスイ苑 新年会
2003市民交流会実行委員会 第4回会議	1月17日(金) 19:30～	市役所3F	3月2日市民交流会準備
ぼっかぼかの会	1月17日(金) 19:00～	あいあい	
定例市民交流会	1月21日(火) 19:30～	市役所3F	メインテーマは健康について

編集作成：

「きらめき亀山21」広報

EMAIL amani@helen.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/kirameki/>

亀山市民ネット <http://www10.ocn.ne.jp/~shiminet/>